



でんとうを守る まもつた 伝とうを伝える

あのり 安乗の人形芝居



志摩市では、人形芝居が400年以上前から受けつがれてきています。
どうして、400年以上も受けつがれているのでしょうか。

安乗の人形芝居は、安乗神社のお祭りで行われる人形芝居として受けつがれてきました。

以前に一時、行われなくなったりましたが、地いきの人たちにより、1951年からふたたび行われるようになりました。毎年9月15日・16日に安乗神社の境内の舞台で行われます。



安乗神社の祭りでの人形芝居の様子
(志摩市提供)



安乗の人形芝居を見てみたい人は、志摩市観光協会のWebページにある「歳時記」のバナーをクリックしてみよう。

<http://www.kanko-shima.com>

人形つかい、太夫、三味線の役目

にんぎょうつかい 人形遣い

三人で一つの
人形を生きているように
動かすのよ！
これが、むずかしいん
だって。

主遣い
左手で顔の部分を持って
右手で人形の右手を
遣う人だよ。

左遣い
右手で人形の左手を動かします。
小道具も出し入れします。



主遣いは下駄
をはきます。

あしづか
足遣い
人形の両足を
動かす人です。

これが
ゆかほん
床本だよ



たゆう
太夫
じんぶつ
太夫は人物のせりふや人形の
動きを全て1人でかかるんだって！
床本には、物語がのっているけど、
むずかしくて読めない～



ひとつの人形は、
3~15キロの重さ
があるそうです。
長い物語の時は
たいへん大変だね～

つかて
掴み手

あし
足

しゃみせん 三味線



ひとつの人形は、
3~15キロの重さ
があるそうです。
長い物語の時は
たいへん大変だね～

つかて
掴み手

あし
足

あ の り 安乗の人形芝居を守る活動

安乗には、安乗人形芝居保存会という会があり、安乗の人形芝居を守っていくための活動をしています。

保存会の人たちは、安乗神社のお祭りで、安乗人形芝居を行うために、5月ごろから祭りの前日まで、夜に練習しています。そして、年に1度、ぎじゅつ向上のために大阪に行き、学んでいます。

また、祭りでは、安乗小学校の4年生から6年生の児童も、人形げき^(※1)を行うので、学校に指どうに行きます。それだけでなく、近くの小学校や中学校に行き、安乗人形芝居について児童生徒に伝える活動もしています。

※1 安乗小学校の人形げきでは、大人のつかう人形より一回り小さい人形をつかいます。

《人形げきをしている児童へのインタビュー》

Q. 安乗の人形芝居のいいところは、どんなところですか。

A. 人形を三人であやつるのは大変だけど、気持ちが一つになると、人形を生きているみたいに動かせるところです。

Q. これからも人形芝居を続けたいですか。

A. 人形芝居をみんなでやりとげたときは最高の気分です。安乗の人形芝居は、安乗の自まんです。わたしも保存会に入って続けたいと思っています。



安乗神社の祭りでの児童の発表（志摩市立安乗小学校提供）



《安乗人形芝居保存会の人からのお話》

安乗人形芝居は一体の人形を三人で動かします。三人の息が合うと人形は生きているように動きますが、息を合わさないと人形が生きてきません。初めて参加した人も、終わった後、観客からたくさんの手をもらい、感動でなみだを流していました。人形芝居は、仲間とともに芝居をつくり上げていく、その達成感がいいですね。

わたしたちは、小学校や中学校に人形芝居の指どうを行っています。それは、安乗にもどって安乗人形芝居をやってくれる人を育てたいからです。メンバーの中には、仕事を休んで行っている人もいます。

これからも、安乗人形芝居がずっと続いていくように、多くの人に安乗人形芝居を知ってもらい、人形芝居を守っていきたいと思います。

考 え て み よ う

- 1 安乗の人形芝居は、いつ、どこで、だれによって行われますか。
- 2 安乗の人形芝居で、人形つかい、太夫、三味線のそれぞれの役目の人のすごいと思うところはどんなところですか。
- 3 安乗の人形芝居のよさは、どんなところだと思いますか。
- 4 安乗人形芝居保存会の人は、なぜ、児童生徒に安乗の人形芝居を伝える活動をしているのだと思いますか。
- 5 安乗の人形芝居が、400年以上も続いているのはなぜだと思いますか。
- 6 あなたの地いきにも伝えていきたい昔から続いている行事などはありますか。
調べてみましょう。